

知って楽しい！ クラシック音楽講座

数百年前のクラシック音楽の作曲家たちは、どのような世界で、どのような人々と出会い、音楽を生み出してきたのでしょうか。この講座では、作曲家たちが生きた時代について学び、音に隠された裏事情を深掘りすることで、クラシックコンサートの新たな楽しみ方を発見します。クラシック音楽が好きな方はもちろん、初めて触れてみたい方にも楽しんでいただける入門講座です。

第4回

「中世イベリア半島の宗教曲」

～ 神戸市混声合唱団 秋の定期演奏会 あか
「濱田芳通と奏でる《モンセラートの朱い本》」 関連企画 ～

イベリア半島は、「キリスト教・イスラム教・ユダヤ教」が交錯するエキゾチックな空間の魅力があります。

「マリアの吟遊詩人」を自称した賢王アルフォンソ10世の『聖母マリアのカンティガス』における戦略、そして、『モンセラートの朱い本』では、なぜ修道院で「ダンス」が許されたのか？ペストの恐怖と「死の舞踏」についてなどを紐解きます。



濱田 芳通 (はまだ よしみち)

我が国初の私立音楽大学、東洋音楽大学（現東京音楽大学）の創立者を曾祖父に持ち、音楽一家の四代目として東京に生まれる。リコーダーとホルン奏者として唯一無二の存在感を放つ。指揮者としてはバロック・オペラやオラトリオを積極的に取り上げており、2021年に上演したヘンデル「メサイア」では新聞3紙、音楽誌2誌の年間ベストコンサートに挙げられるなど、これまでにない新たな視点のメサイアとして業界を賑わせた。著書「歌の心を究むべし」。古楽アンサンブル「アントネッロ」主宰。第7回ホテルオークラ音楽賞、第50回ENEOS音楽賞 洋楽部門 奨励賞、第53回サントリー音楽賞など多数受賞。

2026 **9/6 (日) 14:00～15:30**

神戸市立東灘区文化センター
多目的ホール (9階)

【講師】 濱田 芳通 (指揮者、リコーダー奏者)

〈受講料〉 一般 1,200円 (税込)

神戸市混声合唱団 秋の定期演奏会「濱田芳通と奏でる《モンセラートの朱い本》」のチケットをお持ちの方 **500円**(税込)

《お申込み・お問い合わせ》

神戸市立東灘区文化センター

078-822-8333 (受付時間9:00～17:00)

《WEB申込み》

<https://forms.gle/pVt4aRi3nwxMUtsm6>

※ 要申込

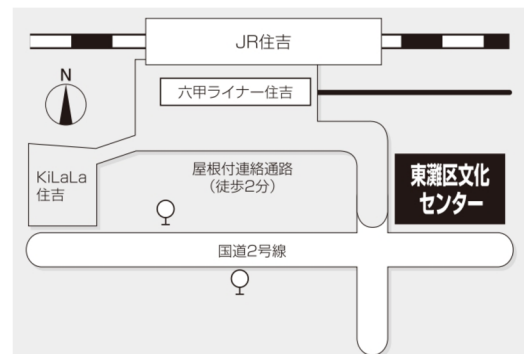
6/27～ 受付開始



神戸市混声合唱団 秋の定期演奏会
「濱田芳通と奏でる
《モンセラートの朱い本》」

9/19 (土) 15:00開演
神戸文化ホール 中ホール

指揮：濱田芳通
古楽アンサンブル：アントネッロ



神戸市立東灘区文化センター

〒658-0052 東灘区住吉東町5丁目1-16

JR・六甲ライナー：「住吉駅」下車 南側へ徒歩約3分
市バス33・35・37・38・39系統・阪神バス：「住吉駅前」

【主催】 神戸市立東灘区文化センター、(公財) 神戸市民文化振興財団